

まず、今般の東日本大震災において犠牲となられた多くの方々に哀悼の意を表します。そして、なお行方不明の方が多くおられることを思いながら、筆を執らせていただきます。

さて、この大震災により、多くの人々が、大切な方をなくし、住むべき家をなくし、電気・ガス・水道の断たれた環境の中、明日をも知れぬ暮らしを強いられておりました。その凄まじい災禍を前に、政府の責任ある者として、この人々の生活を支えるために、全身全霊をかけて事態に臨まねばならぬと覚悟したところです。

こうした中、被災地において極端に不足していた食料や生活用品等を提供するに当たり、多くの方々のご協力をいただきました。とりわけ貴団体におかれては、無償での物資の提供をお申し出いただきました。

お陰をもちまして、被災地へ物資を送り届けることがかない、被災した方々の大きな支えとなりましたと認識しております。賜った物資とお気持ちに

衷心より謝意と敬意を表す次第であります。

被災地は今、復旧と復興へ向けてようやく一歩を踏み出したところであります。なおその道のりは長く険しいものであり、今後とも国を挙げた支援が必要となると考えております。

被災地の方々が明日を楽しみに暮せる日々が訪れるまで、引き続きのご支援・ご協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

平成二十三年五月八日

被災者生活支援特別対策本部長

国務大臣

松本龍

社団法人愛知県漬物協会

会長

木村 守雄 様